

令和4年度介護施設等防災リーダー養成研修事業経過と実施結果

1 プログラム作成

(1) 事業開始日

8月31日

(2) プログラム構成

県内介護施設等職員が、介護施設等がどのような被害を生じるかを学び、その対策として何が必要かを考えられる研修内容とするため表1のとおり講演・事例紹介・机上演習・トピックスに分類し、講義内容を策定した。

(表1：講義内容)

大項目	講義内容
講演	愛知県における災害史と医療体制（講義1）
	南海トラフ地震と激甚気象災害はいつ来るのか（講義2）
	災害時における情報共有システム（講義5）
	本邦における災害支援体制（講義7）
事例紹介	台風10号における岩手県岩泉町特別養護老人ホームでの被害と対応（講義3-1）
	令和元年台風19号（長野県）における施設被害と対応（講義3-2）
机上演習	介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～（講義4）
	介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～（講義6）
トピックス	多数患者発生時の対応事例～新型コロナウイルスクラスター対策から～（講義8）
	愛知県における新型コロナウイルスクラスター対策（講義9）
	介護施設におけるBCP～BCPと防災マニュアル～（講義10）
	南海トラフ地震臨時情報と気象災害等における避難情報（講義11）

(3) 机上演習

受講者自ら能動的に学習することを目的とし、特養系・老健系・有料老人ホーム系・GH系・通所系等受講者所属施設形態に準じたグループ編成とし、グループ内に施設図面・職員・利用者人形等を利用し、初動行動、トリアージ、搬送等についてファシリテータの誘導のもとグループ内討議をすることとした。

2 開催場所・日程調整

(1) 事業開始日

9月1日

(2) 開催場所・日程

研修参加者の居住地域を考慮し、受講対象を尾張・三河・県全域の地域割りをを行い、表2のとおり同一地域での連続開催が可能な場所、日程とした。

(表2：開催場所・日程)

実施日		時 間	対象地域	実施場所
第1回	令和4年10月27日(木)	9:00～16:00	尾張地区	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院
第2回	令和4年10月28日(金)			
第3回	令和4年12月6日(火)	9:30～16:30	三河地区	豊橋商工会議所
第4回	令和4年12月7日(水)			
第5回	令和5年1月12日(木)	9:00～16:00	県下全域	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院
第6回	令和5年1月13日(金)			

3 講師選定

(1) 事業開始日

9月5日

(2) 講義担当講師

講義担当講師は国内で著名な災害医療専従者、被災経験をした施設担当者の9名とし、講演方法は会場参加の「現地講演」、WEBでのWEB講演、講演内容を収録した録画講演とし、各講師の担当講義と方法は表3のとおりとした。

(表3：講師担当講義と方法)

氏 名	所属・役職	担当講義	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
北川 喜巳	名古屋掖済会病院副院長	1	録画	録画	録画	録画	録画	録画
津田 雅庸	愛知医科大学 災害医療研究センター長	2	現地	現地	現地	現地	現地	現地
掛川千恵子	北上済生会病院生活相談員	3-1	WEB	録画	録画	WEB	WEB	録画
高橋 礼子	愛知医科大学 災害医療研究センター講師	3-2	現地	現地	現地	現地	現地	現地
稲田 眞治	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院救急科部長	4	現地	現地	録画	録画	現地	現地
久保 達彦	広島大学大学院医系科学研究科 公衆衛生学教授	5			WEB	録画	WEB	録画
花木 芳洋	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院副院長	6	現地	録画	録画	録画	現地	現地
近藤 久禎	国立病院機構本部 DMAT 事務局次長	7・8	録画	録画	録画	録画	録画	録画
小澤 和弘	愛知医科大学 災害医療研究センター講師	9・10・ 11	現地	現地	現地	現地	現地	現地

(3) 机上演習担当ファシリテータ

机上演習におけるファシリテータは表4のとおり愛知県、静岡県及び富山県内の災害医療研修従事者延べ21名の参加協力により、机上演習各グループのファシリテートを行った。

(表4：ファシリテータ一覧)

氏名	所属	職種	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
伊藤 宏保	厚生連高岡病院	医師			特養系	特養系	特養系	特養系
高橋 善明	浜松医科大学医学部附属病院	医師			特養系			
志賀 一博	聖隷三方原病院	医師			老健系			
神原 淳一	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	医師		老人H			老健系	老健系
川原千香子	昭和大学医学部医学教育学	看護師						老健系
杉浦 淳平	豊橋市民病院	看護師			老人H	老人H		
倉島 正成	豊橋市民病院	看護師			老人H	老健系		
日高 友里	公立西知多総合病院	看護師			老健系	老健系		特養系
高橋美千子	磐田市立総合病院	看護師			特養系			
鈴木紗矢佳	静岡県立総合病院	看護師			特養系		特養系	
長島 尚子	静岡県立総合病院	看護師				特養系		特養系
立松 美穂	名古屋医療センター	看護師				GH系	老人H	老人H
川谷 陽子	愛知医科大学病院	看護師					特養系	
丹羽 一晃	名古屋掖済会病院	救急救命士	老健系					
太田 雅博	名古屋掖済会病院	事務職	特養系	特養系	GH系	GH系	老人H	老人H
三羽 洋人	一宮市立市民病院	事務職				老人H		通所系
藤本 幸士	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	事務職	老人H	老人H			老人H	老人H
石黒 秀典	江南厚生病院	事務職						特養系
伊藤 勝祥	藤田医科大学病院	放射線技師				GH系		
柴田 隼人	大雄会第一病院	薬剤師		老健系	通所系	通所系	通所系	通所系
和泉 邦彦	新潟大学医学部災害医療教育センター	薬剤師			GH系	GH系	老人H	老人H

4 受講者募集

(1) 事業開始日

9月25日

(2) 募集案内作成

上記の1プログラム作成、2開催場所・日程調整、3講師選定後、募集案内チラシを作成

(3) 募集方法

本学学長及び災害医療研究センター長連名による開催案内及び募集案内チラシを愛知県に送付し、愛知県からは中核都市、中核都市以外は県内介護保険指定施設及び指定事業に直接配付し、電子媒体（フォームメーカーbusiness®）による回答で募集を図った。

(4) 募集時期

第1・2回、第3・4回、第5・6回開催の各1か月前に募集締切日を定めて案内をした。

(5) 参加案内の送付

各回参加確定応募者に対し、参加日、参加留意事項、参加者背景収集のための事前アンケートをメール送信し、参加留意事項には感染防止対策として研修1週間前からの健康状態管理を求められることを併せて案内した。

(6) 参加通知申込者及び受講者

開催時期が新型コロナウイルス感染症蔓延時期であったことから、当初の目標数には至らず、申込者259名のうち、現地参加された受講者は204名（78.8%）であった。

オミクロン株流行ピーク時の第5回・6回はWEB参加も取り入れて実施した。

（表5：各開催回別申込者数と参加者）

区分	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	合計
申込者	32	24	48	36	63	56	259
会場参加者	28	23	36	28	49	40	204
WEB参加者					7	7	14
キャンセル	4	1	12	8	7	9	41

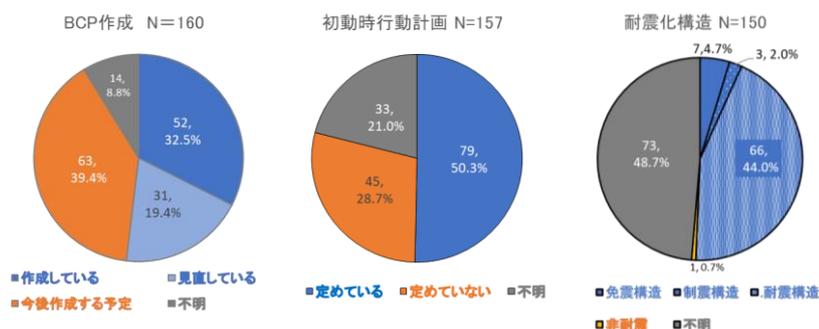
5 研修結果

(1) 研修内容 別紙

(2) 研修効果

① 研修前の全受講者背景

全受講者の事前アンケート結果からみれば、高齢者施設に求められている災害対応BCPについては作成している施設は少なく、自施設の耐震構造、自家発状況を知らない受講生が多く、現実的な被害に対応する認識が低い受講生が多い傾向であった。

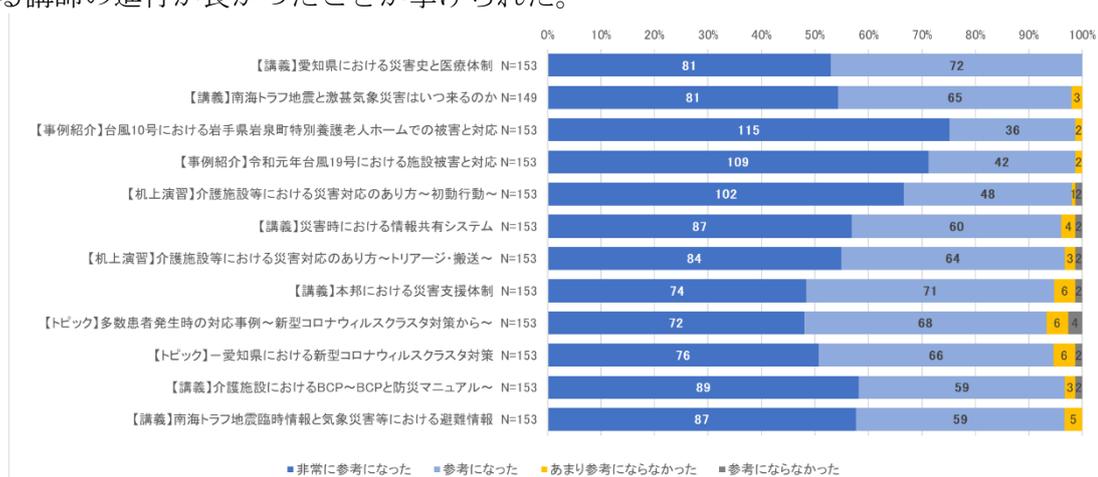


② プログラム評価

すべてのプログラムが90%以上「参考になった」と回答され、プログラム内容は一定の成果を得た。

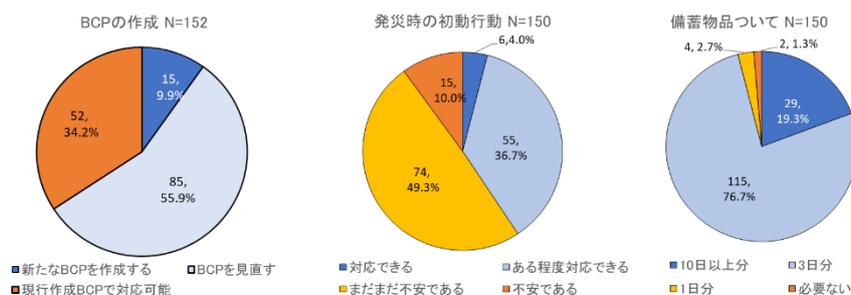
事例紹介、机上演習は「非常に参考になった」との回答が高く、情報共有システム、南海トラフ地震、BCPに関することが次いで高く、施設実災害報告であった事例紹介が最も高かった。

机上演習の評価が高かった理由として対面式で同形態の他施設の状況が聞け、それをサポートする講師の進行が良かったことが挙げられた。



③ 受講後の認識

受講生全員が南海トラフ地震に対する危機意識、実態に即したBCP作成の必要性、貯蓄量の意識が高まり、作成中・作成済の施設も見直す意識となったが、現実的に行えるかの問いに関しては不安回答が多く、実際に行える方策を提示することも必要と感じられた。



【総括】

新型コロナ感染症の影響もあり、当初予定養成者数600名には達しなかったが、プログラム内容の評価は高く、BCPの作成・見直し、備蓄物品の必要性と事前災害対策の意識は向上し、本受託研修は一定の成果を示したと考える。

防災リーダー養成研修のご案内

学ぶことは守ること!!

近年、台風・洪水等の気象災害や、東日本大震災・熊本地震等の大規模地震など、激甚災害が全国各地で頻発し、要配慮者を預かる介護施設等の被害も甚大となっています。

本研修は、県内介護施設等職員が、講義・机上演習にて介護施設等がどのような被害を生じるかを学び、その対策として何が必要かを考え、激甚災害での各介護施設等の業務を守ることを目的として令和3年度に引き続き愛知県から愛知医科大学が受託して行うものです。

研修は令和4年度内に下記のとおり地域別において6回計画しており、原則として対面型式の集合研修で裏面プログラムのとおり行う予定です。

今回は尾張地区の方を対象として受講者を募集したいと思いますので第1回、第2回で受講希望の方は下記にお申し込み願います。

第3回以降は11月以降に案内申し上げます。

参加費
無料

回	実施日	場所	参加対象地域
第1回	令和4年10月27日(木)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	尾張地区
第2回	令和4年10月28日(金)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	尾張地区
第3回	令和4年12月6日(火)	豊橋商工会議所	三河地区
第4回	令和4年12月7日(水)	豊橋商工会議所	三河地区
第5回	令和5年1月12日(木)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	県全域
第6回	令和5年1月13日(金)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	県全域

[第1回(10月27日)・第2回(10月28日)申込方法]

下記URL、QRコードに受講希望日、受講者名、連絡先等を入力しお申し込みください。

URL; <https://business.form-mailer.jp/fms/47304d1e181147>



[申込締切] 令和4年10月20日

[定員] 尾張地区介護施設等対象者100名程度

[研修場所] 愛知医療センター名古屋第二病院災害管理センター棟

[研修実施時間] 両日とも9時00分～16時00分

[問合せ先] 愛知医科大学災害医療研究センター

電話: 0561-76-3029

令和4年度介護施設等防災リーダー養成研修事業 防災リーダー養成研修プログラム（予定）

9:00～9:05	5分	開会挨拶・オリエンテーション	愛知医科大学災害医療研究センター長	津田 雅庸
9:05～9:20	15分	講義 1「愛知県における災害史と医療体制」 講師：名古屋掖済会病院副院長		北川 喜己
9:20～9:45	25分	講義 2「南海トラフ地震と激甚気象災害はいつ来るのか」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター長		津田 雅庸
9:45～10:05	20分	講義 3-1「事例紹介－過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応」 台風10号における岩手県岩泉町特別養護老人ホームでの被害と対応 講師：元・岩手県特別養護老人ホーム百楽苑総務生活相談課員		掛川千恵子
10:05～10:25	20分	講義 3-2「事例紹介－過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応」 令和元年台風19号（長野県）における施設被害と対応 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		高橋 礼子
10:25～10:30	5分	休憩		
10:30～11:30	60分	講義 4「机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～」 （組織体制、職員・入所者・施設確認、連絡体制、災害対応方針の決定） 講師：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院災害医療センター長		稲田 眞治
11:30～11:50	20分	講義 5「災害時における情報共有システム」 講師：広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学教授		久保 達彦
11:50～12:50	60分	昼食		
12:50～13:50	60分	講義 6「机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～」 講師：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院副院長		花木 芳洋
13:50～13:55	5分	休憩		
13:55～14:10	15分	講義 7「本邦における災害支援体制」 講師：国立病院機構本部DMAT事務局次長		近藤 久禎
14:10～14:40	30分	講義 8「多数患者発生時の対応事例～新型コロナウイルスクラスター対策から～」 講師：国立病院機構本部DMAT事務局次長		近藤 久禎
14:40～15:00	20分	講義 9「事例紹介－愛知県における新型コロナウイルスクラスター対策」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		小澤 和弘
15:00～15:20	20分	講義 10「介護施設におけるBCP～BCPと防災マニュアル～」		
15:20～15:40	20分	講義 11「南海トラフ地震臨時情報と気象災害等における避難情報」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		小澤 和弘
15:40～15:55	15分	総合質疑		
15:55～16:00	5分	閉会挨拶		

防災リーダー養成研修のご案内

学ぶことは守ること!!

近年、台風・洪水等の気象災害や、東日本大震災・熊本地震等の大規模地震など、激甚災害が全国各地で頻発し、要配慮者を預かる介護施設等の被害も甚大となっています。

本研修は、県内介護施設等職員が、講義・机上演習にて介護施設等がどのような被害を生じるかを学び、その対策として何が必要かを考え、激甚災害での各介護施設等の業務を守ることを目的として令和3年度に引き続き愛知県から愛知医科大学が受託して行うものです。

研修は令和4年度内に下記のとおり地域別において6回計画しており、原則として対面型式の集合研修で裏面プログラムのとおり行う予定です。

今回開催いたします第3回、第4回は三河地区の方を対象として受講者を募集したいと思います。ご受講希望の方は下記にお申し込み願います。

第5回・6回の研修につきましては12月以降にご案内予定となっております。

参加費
無料

回	実施日	場所	参加対象地域
第1回	令和4年10月27日(木)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第三病院	尾張地区
第2回	令和4年10月28日(金)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第三病院	尾張地区
第3回	令和4年12月6日(火)	豊橋商工会議所	三河地区
第4回	令和4年12月7日(水)	豊橋商工会議所	三河地区
第5回	令和5年1月12日(木)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	県全域
第6回	令和5年1月13日(金)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	県全域

終了

[第3回（12月6日）・第4回（12月7日）申込方法]

下記URL、QRコードに受講希望日、受講者名、連絡先等を入力しお申し込みください。

URL; <https://business.form-mailer.jp/fms/d630bf23183952>



[申込締切] 令和4年11月30日

[定員] 三河地区介護施設等対象者100名程度

[研修場所] 豊橋商工会議所 3階ホール

[研修実施時間] 両日とも9時30分～16時30分

[問合せ先] 愛知医科大学災害医療研究センター

電話：0561-76-3029

令和4年度介護施設等防災リーダー養成研修事業 防災リーダー養成研修プログラム（予定）

第3回・第4回

9:30～9:35	5分	開会挨拶・オリエンテーション	愛知医科大学災害医療研究センター長	津田 雅庸
9:35～9:50	15分	講義 1「愛知県における災害史と医療体制」 講師：名古屋掖済会病院副院長		北川 喜己
9:50～10:15	25分	講義 2「南海トラフ地震と激甚気象災害はいつ来るのか」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター長		津田 雅庸
10:15～10:35	20分	講義 3-1「事例紹介－過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応」 台風10号における岩手県岩泉町特別養護老人ホームでの被害と対応 講師：元・岩手県特別養護老人ホーム百楽苑総務生活相談課員		掛川千恵子
10:35～10:55	20分	講義 3-2「事例紹介－過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応」 令和元年台風19号（長野県）における施設被害と対応 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		高橋 礼子
10:55～11:00	5分	休憩		
11:00～12:00	60分	講義 4「机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～」 （組織体制、職員・入所者・施設確認、連絡体制、災害対応方針の決定） 講師：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院災害医療センター長		稲田 眞治
12:00～12:20	20分	講義 5「災害時における情報共有システム」 講師：広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学教授		久保 達彦
12:20～13:20	60分	昼食		
13:20～14:20	60分	講義 6「机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～」 講師：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院副院長		花木 芳洋
14:20～14:25	5分	休憩		
14:25～14:40	15分	講義 7「本邦における災害支援体制」 講師：国立病院機構本部DMAT事務局次長		近藤 久禎
14:40～15:10	30分	講義 8「多数患者発生時の対応事例～新型コロナウイルスクラスター対策から～」 講師：国立病院機構本部DMAT事務局次長		近藤 久禎
15:10～15:30	20分	講義 9「事例紹介－愛知県における新型コロナウイルスクラスター対策」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		小澤 和弘
15:30～15:50	20分	講義 10「介護施設におけるBCP～BCPと防災マニュアル～」		
15:50～16:10	20分	講義 11「南海トラフ地震臨時情報と気象災害等における避難情報」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		小澤 和弘
16:10～16:25	15分	総合質疑		
16:25～16:30	5分	閉会挨拶		

防災リーダー養成研修のご案内

学ぶことは守ること!!

近年、台風・洪水等の気象災害や、東日本大震災・熊本地震等の大規模地震など、激甚災害が全国各地で頻発し、要配慮者を預かる介護施設等の被害も甚大となっています。

本研修は、県内介護施設等職員が、講義・机上演習にて介護施設等がどのような被害を生じるかを学び、その対策として何が必要かを考え、激甚災害での各介護施設等の業務を守ることを目的として令和3年度に引き続き愛知県から愛知医科大学が受託して行うものです。

研修は令和4年度内に下記のとおり地域別において6回計画しており、原則として対面型式の集合研修で裏面プログラムのとおり行う予定です。

今回は第5回、第6回の最終募集となり愛知県全域の方を対象として受講者を募集したいと思います。

ご受講をご希望される方は下記にてお申込みをお願いします。

回	実施日	場所	参加対象地域
第1回	令和4年10月27日(木)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第三病院	尾張地区
第2回	令和4年10月28日(金)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第三病院	尾張地区
第3回	令和4年12月6日(火)	豊橋商王会議所	三河地区
第4回	令和4年12月7日(水)	豊橋商王会議所	三河地区
第5回	令和5年1月12日(木)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	県全域
第6回	令和5年1月13日(金)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院	県全域

終了

終了

参加費
無料

[第5回（1月12日）・第6回（1月13日）申込方法]

下記URL、QRコードに受講希望日、受講者名、連絡先等を入力しお申し込みください。

URL; <https://business.form-mailer.jp/fms/e69e2494183956>



[申込締切] 令和5年1月4日

[定員] 愛知県全域介護施設等対象者/1回50名程

[研修場所] 愛知医療センター名古屋第二病院災害管理センター棟

[研修実施時間] 両日とも9時30分～16時30分

[問合せ先] 愛知医科大学災害医療研究センター

電話：0561-76-3029

令和4年度介護施設等防災リーダー養成研修事業

防災リーダー養成研修プログラム第5回・第6回

9:30~9:35	5分	開会挨拶・オリエンテーション	愛知医科大学災害医療研究センター長	津田 雅庸
9:35~9:50	15分	講義 1「愛知県における災害史と医療体制」 講師：名古屋掖済会病院副院長		北川 喜己
9:50~10:15	25分	講義 2「南海トラフ地震と激甚気象災害はいつ来るのか」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター長		津田 雅庸
10:15~10:35	20分	講義 3-1「事例紹介－過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応」 台風10号における岩手県岩泉町特別養護老人ホームでの被害と対応 講師：元・岩手県特別養護老人ホーム百楽苑総務生活相談課員		掛川千恵子
10:35~10:55	20分	講義 3-2「事例紹介－過去の激甚災害での介護施設等の被害と対応」 令和元年台風19号（長野県）における施設被害と対応 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		高橋 礼子
10:55~11:00	5分	休憩		
11:00~12:00	60分	講義 4「机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～初動行動～」 （組織体制、職員・入所者・施設確認、連絡体制、災害対応方針の決定） 講師：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院災害医療センター長		稲田 眞治
12:00~12:20	20分	講義 5「災害時における情報共有システム」 講師：広島大学大学院医系科学研究科公衆衛生学教授		久保 達彦
12:20~13:20	60分	昼食		
12:40~13:10	30分	講義 8「多数患者発生時の対応事例～新型コロナウイルスクラスター対策から～」 講師：国立病院機構本部DMAT事務局次長		近藤 久禎
13:20~14:20	60分	講義 6「机上演習：介護施設等における災害対応のあり方～トリアージ・搬送～」 講師：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院副院長		花木 芳洋
14:20~14:40	20分	講義 10「介護施設におけるBCP～BCPと防災マニュアル～」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		小澤 和弘
14:40~15:00	20分	机上演習、講義4・5・6・10質疑		
15:00~15:10	10分	休憩		
15:10~15:25	15分	講義 7「本邦における災害支援体制」 講師：国立病院機構本部DMAT事務局次長		近藤 久禎
15:25~15:45	20分	講義 9「事例紹介－愛知県における新型コロナウイルスクラスター対策」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		小澤 和弘
15:45~16:05	20分	講義 11「南海トラフ地震臨時情報と気象災害等における避難情報」 講師：愛知医科大学災害医療研究センター講師		小澤 和弘
16:05~16:25	20分	総合質疑		
16:25~16:30	5分	閉会挨拶		

令和4年度介護施設等防災リーダー養成研修 研修会写真

